

子どもの頃のクリスマス。アンドリュー5才（左）、妹のジェナ3才（右）



ANDREW | ABROAD |

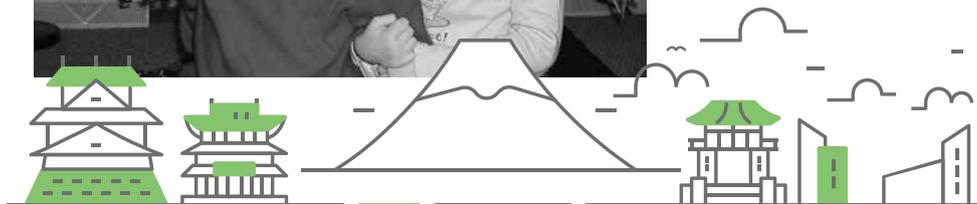
アンドリュー アブロード

アメリカ、ウィスコンシン州出身の国際交流員
アンドリューが見た日本、笠間市。

| Vol.7 |

Christmas in America

文 | アンドリュー アイガル
問い合わせ | 市民活動課（内線 133）



“It's Beginning to Look a Lot Like Christmas”
「クリスマスらしくなってきた」はアメリカの有名なクリスマスソングで1951年に作曲されました。毎年12月になるとラジオなどで流れるこの曲は、クリスマスが近づいてきていることを知らせてくれます。また、イルミネーションが輝く街並みやさまざまな色のライトで飾られた家、そつと降り積もる雪などを見ると待ち望んでいたクリスマスが来たことを実感します。しかし、日本とアメリカのクリスマスではいくつか違うことがあります。今回は、アメリカのクリスマスと異なる点を3つ紹介したいと思います。

1つ目は食事です。日本では、美味しいクリスマスケーキやフライドチキンを食べるイメージがあるでしょう。しかしアメリカでは日本と違い、ケーキよりもクッキーを食べる人が多く、フライドチキンは一切食べないのです。その代わり、家族でのクリスマスディナーにこんがりきつね色に焼いた「クリスマスハム」を食べます！豪華な食事は普段は作らないので、毎年嬉しく食べています。



2つ目の違いはクリスマスツリーです。毎年クリ

スマスの時期にアメリカでもクリスマスツリーを買いますが、ショッピングモールで買うのではなく、多く人はクリスマスツリー専門の畑に行つて本物の木を買い取ります。お気に入りの木を見つけたら、自分で切り、車の上に縛つて家に持ち帰り、家族で飾り付けます。自分で木を切つてきて飾り付けると更に楽しく、達成感があります。

最後に、日本ではクリスマスが祝日ではないということですが、アメリカだとほとんどの人々が休日であり、学生はお正月まで冬休み期間となっています。このため、クリスマス当日はプレゼントを開けてゆっくりと家族と一緒に過ごしますが、日本ではいつものように学校や仕事に行きます。昨年日本でクリスマスを過ごすことは初めてだったので、少しカルチャーショックを受けました！

このように日本とアメリカのクリスマスには違いがありますが、どちらの国でも間違いなく特別な季節です。美味しい食事があり、楽しい伝統もあります。今年のクリスマスも日本で過ごします。アメリカにいる家族と一緒に過ごせないことは少し寂しいですが、笠間市で皆さんと良いクリスマスを過ごしたいなと思っています。

Merry Christmas!

Andrew アンドリュー